

会員発表される先生方へ

一般口演発表募集要綱

1. 発表者資格

発表者は、日本臨床歯科CAD/CAM学会会員に限る。

2. 事前抄録について

原稿は下記参照の上、Word、Pages、PDFのいずれかで保存、提出して下さい。

(1) 演題名（全角80文字以内）

和文と英文を記述する。

(2) 発表者氏名（和文、英文）および、所属支部（和文、英文）

例) 学会太郎 日本臨床歯科CAD/CAM学会関東甲信越支部

GAKKAI Taro Japanese society of Clinical CAD/CAM Dentistry Kanto-Koshinetsu Branch

(3) キーワード（3～5つ）

CAD/CAM, 3Dプリンティング, サージカルガイド, ジルコニア, シェード等

(4) 抄録本文

1) 抄録本文の形式（800文字程度）

- i. 研究発表の場合、①目的、②方法、③結果、④考察。
- ii. 症例報告の場合、①目的と症例概要、②治療方法、③結果、④考察を盛り込む。

2) 記述のポイント

- i. 口演発表の全体構想及び具体的な目的について、冒頭にその概要を簡潔にまとめる。
- ii. 今回発表する内容の学術的背景を記載する。（関連する国内・国外の研究動向及び位置づけ、着想に至った経緯、臨床に関する手技であればその独創性と妥当性、症例報告であれば特異性について）。
- iii. 目的を達成するための具体的な計画・方法・材料について記載する。
- iv. 症例報告であれば患者の主訴、診断、治療方法について記載する。
- v. 結果・考察 では実際の結果とそれに対する考えを記載する。

6) 記述方法

- i. 和文原稿は、口語体、横書き、新かなづかいとし、外国人名および地名は原語を用いる。
- ii. A4判用紙に12ポイント、明朝体で、句読点には「、」と「。」を用いる。
- iii. 本文中で、機器、器材や薬品の名称を記す場合は、その一般的名称を記し、続けて（）内にその製品名や型式、製造社名を順に記す。

(5) 発表細目

形成

歯牙形態・色

咬合

治療計画

コンサルテーション

メンテナンス

マテリアル ハードウェア、ソフトウェア 等

※記載事項について参考を列挙しましたが、これに捉われる事なく、目的に対しての結果をはっきりするよう心がける。

(6) 原稿提出先ならびに方法と期限

- 1) 抄録原稿提出期限 平成30年9月1日
- 2) 抄録原稿提出方法 eメール添付にて提出 (Word, Pages, PDF)
- 3) 抄録原稿提出先 terukiki5@gmail.com
- 4) 問い合わせ先電話番号 046-244-3667 (あさがお歯科高座渋谷 担当: 岸 輝樹)

3. 発表について

(1) 発表時間

口演時間 発表 10分、質疑応答 5分 (発表者の人数により変更される可能性があります)

(2) 発表方法

- 1) 発表時間は上記を参照して下さい。質疑に関しては座長の指示に従って下さい。
- 2) 次発表者は、所定の場所 (次発表者席) にてお待ち下さい。

(3) プレゼンテーションについて

- 1) Macintosh Keynoteを使用したPCによる発表を基本としていますが、Windows Powerpointでの発表も可能。
- 2) アニメーション・動画は可能。
- 3) 音声出力はご使用になれません。
- 4) スライドの1枚目は、発表タイトルと発表者氏名、所属支部を明記した表紙ページとして下さい。
- 5) スクリーン投影にあたっては、PCの解像度をXGA(1,024 × 768)に統一します。ページ設定は「画面にあわせる (4:3)」または「標準 (4:3)」として下さい。スライドのサイズを「標準 (4:3)」に変更してからデータを作成して下さい。
- 6) ご自身のノートパソコンを必ずご持参下さい。プレゼンテーションに他のデータ (静止画・動画・グラフなど) をリンクされている場合でも元のデータを保存していただき、必ず事前に動作確認をお願いいたします。
- 7) HDMIによるモニター出力が必要です。Macintoshや一部の薄型ノートパソコンでは、別途外部出力コネクタが必要な場合がございますので、必ず各自でご用意下さい。
- 8) ビデオファイルの使用も可能ですが、PC受付にて必ず動作確認を行って下さい。(PC受付は12月1日9時)
- 9) スクリーンセーバー、省電力設定、パスワードはあらかじめ解除しておいて下さい。
- 10) 電源アダプターを忘れずにお持ち下さい。
- 11) 故障などのトラブルに備え、バックアップデータをお持ち下さい。